

令和 7 年 度 決 算

総 括 質 疑 通 告 書

白 井 市 議 会

議案第17号 令和7年度白井市歳入歳出決算の認定 に対する質疑通告書

令和 8 年9月7日

白井市議会議長 伊藤 仁 様

白井市議会議員 柴田 圭子

下記のとおり質疑しますので通告いたします。

質疑事項	要 旨	ページ
市税収入と地方交付税	市税収入は令和元年から11億7,800万円増加し自主財源の確保が着実に数字となって表れている一方、依存財源である地方交付税も増加し、財政力指数も令和元年には0.90であったものが0.82にまで下がっています。自主財源が増えているにもかかわらず、交付税（依存財源）への依存度が高まっている要因はどこにあるのか、どのように分析しているかを伺います。	全般
臨時財政対策債発行額0の影響	R7年度から臨時財政対策債の発行可能額が完全にゼロとなったことで、資金繰りや一般財源の弾力性にどのような影響が出ていますか。	全般
人件費の増加	人件費が漸増しており、かつ職員でない者の人件費割合が令和元年に比べ10%ほど増えている。デジタル化や民間委託も進める中、この人件費の傾向をどう分析していますか。	全般

受付 / 番
令和 8 年9月7日
午前・午後11時13分